

公益財団法人かすがい市民文化財団情報誌 フォーラムプレス

FORUM PRESS

95^号
12-1^月
19-20

春 日 井 の 文 化 を つ む ぐ



日常が色づく日

「人形劇は子どもたちの生きる力になる、そう信じています」

人形劇の演目の根底には、必ずテーマがあります。例えば友情や、優しさや、勇気。子どもたちに伝わったかな?と思いながら演じています。



あの人と、春日井と

かすがい人形劇フェスティバル
実行委員長

清水真美子

MAMIKO Shimizu

春日井市在住。短大卒業後、昭和52年から5年間幼稚園教諭として勤務。結婚、出産を機に退職後、人形劇を始める。平成7年 アマチュア人形劇団「じゃん・けん・ぽん」立ち上げ。元愛知県人形劇協会の会長であった故・須藤三男氏をはじめ、人形劇むすび座、人形劇団パンなど数々の人形劇団に学ぶ。平成19年の第10回から「かすがい人形劇フェスティバル」の実行委員長。現在は、市内の幼稚園でパートタイムで働きながら、愛知県人形劇協会会計監査を務める。剣道初段。

かすがい
人形劇フェスティバル2019
12/1(日) 10:00~14:00~
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール、
交流アトリウム

「このインタビューを受けるのに、一人だと心細いから、この子を連れてきました」と清水さんが箱から出してきたのは、こぎつねの人形・ボン。「幼稚園でも、話を聞かない子に人形を見せると、パッと注目してくれます(笑)。まるで、生きているものを見ているみたいなんです」
幼稚園教諭だった清水さんは、結婚を機に退職。子どもの幼稚園の行事で、人形劇に出合った。「お母さんサークルが“ぐりとぐら”の人形劇を披露していたんです。“ぐりとぐらが絵本から出てきた!”と大喜びする子どもの姿を見て、私もやってみたいと思い、仲間に入りました」。きっかけは、わが子を喜ばせたいというささやかな気持ち。手で触れるだけで人形に命を吹き込み、子どもたちの想像力を刺激する人形劇の面白さに、次第にはまっていく。子どもの卒園を機にサークルの仲間と人形劇団「じゃん・けん・ぽん」を立ち上げ、週に1度の稽古を続けた。脚本の書き方から、人形の自然な目線の作り方まで、県内で活動するプロ、アマ両方の人形劇団から多くを学んだ。特に、長く指導を受けた「人形劇団フランボ」の故・須藤三男氏の言葉が心に残っている。「“人形劇をより広く、より深く、より高く”。志を持って努力し続ける大切さを教わりました」
じゃん・けん・ぽん立ち上げから24年。「自分の人生でこんなに続いたのは人形劇だけ。人形劇をやっている仲間にとそう言うと、必ず“私も!”と返されるんです(笑)。続けてこられた理由?人形劇を通して、未来を担う子どもたちに、夢や希望を伝えられると信じているから。仲間と作り上げた舞台に、子どもたちが笑顔で反応してくれたときの達成感、これが何よりの原動力ですね。いつも次の公演が待ち遠しいんです」

テキスト・写真＝鈴木史子

CONTENTS

01	あの人と、春日井と「清水真美子」
02	集英社デビュー50周年記念 一条ゆかり展
04	石井正則インタビュー
06	このまちの音楽家が奏でる「一期一会」の時間
08	このマンガを読め! vol.34 ある男の人生を描いたマンガ
09	わたしレポート「KAKUTAのとびだす童話『ねこはしる』」 「作曲家・渡辺俊幸のシネマ&ポップス!」
10	提携ショップ「TSUTAYA高蔵寺店」
11	校歌は地域をうたう vol.43 春日井市立松山小学校 / 今月のお客様 vol.32
12	インフォメーション

写真家の眼

N°022

今では誰もが簡単に写真を撮れるけれど、写真家と言われる人の写真は、なんかちょっと違う気がする。彼／彼女らはどんなふうに、見て、切り取るんだろうか。
春日井にまつわるもの、という切り口で始めた表紙写真プロジェクトです。



今号の表紙 on the cover

PHOTO 小倉明子
OGURA AKIKO

勝川駅から線路沿いに歩くと、地藏川にたくさんの鯉が泳いでいました。近くにいた男性に話しかけると、勝川駅周辺は住みやすくなった、と話してくれました。商店街に入ると、大きな弘法大師さまにびっくり! 別の日には、桃山町のりんご園へ。地面すれすれに実るりんごに季節を感じました。豊かな自然と、新しく変化する街が共存する春日井。ワクワクしながら歩きました。

発行＝公益財団法人かすがい市民文化財団
486-0844 愛知県春日井市烏居松町5-44
文化フォーラム春日井 TEL.0568-85-6868
編集＝公益財団法人かすがい市民文化財団
制作＝211design-meme- Art Director＝鷹巣由佳

少女漫画のクイーンの原画や資料
200点以上を春日井で初公開！

一条ゆかり展

集英社デビュー50周年記念



©一条ゆかり/集英社

「デザイナー」「有閑倶楽部」「ブライド」…。1968年にデビューして以来、ドラマチックなストーリーと華やかな画風で人気を獲得し続ける漫画家・一条ゆかり。デビュー50周年を記念して開催される「一条ゆかり展」は、2018年に東京・弥生美術館で大盛況となった展示の、初めての巡回展となります。なぜ一条作品は読者を魅了し続けるのか？展覧会を企画した弥生美術館学芸員の外館恵子さんに、徹底解説していただきました！

THE 一条ゆかり
エンターテインメントに
徹して描き続けた
少女漫画家

テキスト＝弥生美術館 学芸員
外館恵子

展覧会企画者が語る、
一条作品の魅力

ナ タリーとフランスが見つめる
先に、オレンジ色の夕日が沈む
雄大な口絵―『りぼん』（集英社）に掲
載された「砂の城」のカラー扉絵に心
を奪われ、いつか原画を見たい」と願
続けた私の思いが、一条ゆかり先生
（以下敬称略）の集英社デビュー50周
年となる2018年に「一条ゆかり
展」（弥生美術館開催）となって結実
しました。ドラマチックでゴージャス
な「一条ワールド」に包まれた展示室
は、多くのファンで賑わいました。

一条ゆかりは1968年『りぼん』
3月号「雪のセレナーデ」でデビューし、
少女漫画の主流であるラブコメを描
く傍ら、ピカレスクロマンに挑戦して

いきます。キス以上は描いてはいけな
いに代表される当時の『りぼん』に
存在した、暗黙のルールを意図的に
打ち破り、雑誌の読者年齢層を大幅
に引き上げました。



「デザイナー」
©一条ゆかり/集英社

1 974年、編集者や読者に求め
られる作品ではなく、自分が
描きたい作品だけを描きたいという一
条の信念を込めた「デザイナー」を発表
し、仕事に愛に命を懸ける女性の姿を
描きました。誰からも介入されることな
く描き上げた同作は、一条の世界観を
確立した初期の代表作になりました。



「砂の城」
©一条ゆかり/集英社

1 977年には「砂の城」の連
載を開始。事故死した、愛す
る幼馴染の息子・フランスを引き
取った主人公・ナタリーは、成長して
いく彼を愛してしまい苦悩します。年
齢差のあるナタリーとフランスの、



「正しい恋愛のススメ」
©一条ゆかり/集英社

品となりました。

そ して1981年、これまでの
恋愛漫画家のイメージを一
変させたアクションコメディ「有閑倶
楽部」が誕生します。同作には一条
作品の耽美なイメージを覆す、下品
さがふんだんに盛り込まれています。
また時折登場する「ホラー」を題材
にした話も人気が高く、井戸の底か
ら見上げる血だらけの老婆や、湖か
ら飛び出す少女の骸骨を描いた緻
密な描写は、一目見たら忘れられな
いほどの恐ろしさです。同作は掲載
誌を変えながらも、21年間という長
期にわたって連載された大ヒット作
品となりました。



「有閑倶楽部」
©一条ゆかり/集英社

壮大な愛のドラマが描かれました。読
者の少女たちは、一条の作品を通し
て愛に対する様々な価値観を知るこ
とができたのではないのでしょうか。



「ブライド」
©一条ゆかり/集英社

1 995年には男子高校生が
「出張ホスト」として女性に
「愛情」を売る「正しい恋愛のススメ」
を発表。キャリアウーマンの年上美
女・玲子と同級生の彼女・美穂との
間で揺れ動く男子高校生・博明の心
境を描きました。玲子と美穂が、母
娘という設定は、一条らしいスバイ
ス。第一話ではキーパーソンとなる真面
目なクラス委員長・護国寺と博明の
キスシーンを盛り込み、ボーイズラブ
の雰囲気も漂わせています。

2 003年からは一条の金字
塔となった「ブライド」の連載
が開始され、境遇の違う女性2人が
オペラを通じて切磋琢磨していく様
子を描きました。裕福なお嬢様と
して育った史緒を、蹴落としてもの
し上がろうとする庶民派・萌の存在
が、物語をぐんぐんと推し進めてい
きます。萌は攻撃的で激しい性格な
が、夢をつかみ取るうとする雑草
魂はすさまじいものがあります。萌の
行動は決して褒められたものではな

「一条ゆかり展」では、手
ぬぐいやポストカード他、
オリジナルグッズを多数
販売！お楽しみに♡

集英社デビュー50周年記念
一条ゆかり展

11/29(金)～12/22(日) ※月曜休館
10:00～17:00 (入場は16:30まで)
全曜日のみ～19:00 (入場は18:30まで)
@文化フォーラム春日井・ギャラリー
詳細情報は、裏表紙で

Ticket Guide



石井正則 インタビュー

Comedy × Book × Stage

Masanori ISHII interview

「自分を知るために、
とりあえずやってみる」

俳優・タレントの石井正則さん。お笑いコンビ「アリtoキリギリス」としてデビューして以来、俳優、ナレーター、声優と、多方面で活躍されています。2015年に大好評だった朗読公演の再演を前に「気になったら、とりあえずやってみる」という石井さんの生き方や、朗読の面白さについて伺いました。



お笑い芸人から俳優へ
きっかけはすべてゝご縁ゝ

——お笑い芸人を目指されたきっかけは？

「バラエティー番組が好きで、高3のとき、急にこの世界に入りたい！ゝって思っちゃったんです。友達はみんな就職する中で事務所に入ったんですが、舞台に立てない人はほとんど辞めていって、僕と相方だけが余っちゃった。それで、お前らとりあえず組め！ゝと言われてライブに出たんです。コンビ名は『まにあわせ』(笑)。意外と笑いが取れたから続けることになって、コンビ名を考えなくちゃいけないから、部屋の中にあるものを片っ端からメモしていったんです。その中に太宰治の『きりぎりす』が入っていた。それを見た担当者が、ちっちゃいのと大きいのだから、アリtoキリギリスでいいじゃん、はい決まり！ゝという感じで動き出したんです(笑)」

——その後、バラエティー番組「ボキャブラ天国」でのブレイクがきっかけで、テレビドラマ「古畑任三郎」に出演されたんですね。

「三谷幸喜さんが『ボキャブラ天国』での僕を気に入って声をかけてくださいました。それまで俳優をやりたいという気持ちは

全くなかったですね。思えば、アニメの声優も、ナレーションも朗読も、やってみないと声をかけていただいたことがきっかけ。自分のことって分からないから、最初から決めつけないで、ご縁があれば、とりあえずやってみます。結果的に、自分では思ってもみなかったお仕事ができるようにって、周りの人が、僕らしさを見出してくれている。俺は芸人だ！ゝってこだわっていたら、今の僕はなかったかもしれせん」

好きなものに出合うコツは
気軽にやってみて
気軽にやってみること

——お仕事も幅広い石井さんですが、喫茶店巡り、自転車、フィルムカメラ、読書など、その多趣味ゝぶりも注目されていますよね。

「仕事とも繋がりますが、気になったら、とりあえずやってみちゃいます。それで、合わなかったらすぐやめちゃう。始めたからには続けなきゃと思うから、始められないんじゃないかな。もって気軽にやってみていいし、やめてもいい。僕、最短20分でやめた趣味があるんです、オカリナ(笑)。ルービックキューブは2か月だったなあ…。やめてしまった趣味が、しばらくして復活する

こともありますね。そうして何度もトライ&エラーを繰り返すと、俺、これをやるこういう気持ちになるんだゝって自分が見えてくる。そして、深く好きになれるものが残っていくんですね」

小説は設計図
朗読は建物を建てること

——5年ぶりの春日井公演となる「Sound of Story」は歌とピアノ・パーカッションとの共演による新感覚の朗読劇。石井さんが思う朗読の魅力を教えてください。

「朗読って、写真を撮ることと似ているんです。全く同じ小説や被写体でも、読み手やカメラマンによって印象が大きく変わる。小説という設計図をもとに、建物を建てていく感覚なんです。ただ文字を読んでいるだけだと、平面的になってしまうので、読み方や、リズムや音色、色んな要素を組み合わせて、舞台上に立体的な情景を立ち上げていくのが一番面白いところなんです。会場の空気によっても、生まれる情景は全く違うものになります。初演の時も、東京と春日井ではお客様の反応が違ったのが興味深かったですね。今回も春日井のお客様と一緒に、一から新しい舞台を作っていくのがとても楽しみです」

石井さんの思い出の一冊

『斜陽』

太宰治／新潮文庫

コンビ名の由来でもある太宰は全て読んでいますが、一番好きで何度も読み返しているのが「斜陽」。太宰の自己表現と、読者を楽しませようというエンターテインメント性がいちばん拮抗している作品だと思います。



宝くじ文化公演
石井正則 Sound of Story
～朗読と音楽で綴るコンサート～
2020/2/16(日) 13:00～
@春日井市東部市民センター

詳細情報は、裏表紙で **Ticket Guide**



ここで演奏しました！
6/16 総合福祉センター
10/31 あいゆの森

Lune
ルーン
いとう みかり
伊藤美佳里 (Clarinet)
あだち まりな
足立真里那 (Saxophone)
こうきくひろみつ
耕作彦充 (Piano)

ここで演奏しました！
9/18 瑞穂保育園
10/9 上八田保育園

Shiki's Friends
シキズ フレンズ
しき 貴 (Marimba)
おおたの りか
太田紗耶香 (Piano)
すずき とよひろ
鈴木豊大 (Percussion)

ここで演奏しました！
8/25 押沢台集会所
11/8 西尾小学校

BULL
ブル
たきよしとも み わかずと おおしま かん
瀧彬友 / 三輪一登 / 大嶋 漢
おだ かずき かまち りゆうま
小田和来 / 川地 立真 (Saxophone)
やまだのおはる
山田信晴 (Drums)

ここで演奏しました！
6/19 勝川北部保育園
9/6 第二ひばり幼稚園

Trio Primavera
トリオ プリマヴェーラ
はやしりさ
林里紗 (Flute)
まきた ゆうや
蒔田裕也 (Piano/Arranger)
おがきわら かほ
小笠原歌歩 (Oboe)

このまちの音楽家が奏でる “一期一会”の時間

今年度は市内各地で、出張コンサート「かすがい どこでも アート・ドア」を行っている、若手音楽家支援事業の第一期生たち。“愛され力”溢れる音楽家たちが、地域の方と一緒に音楽を楽しみ秘密や、印象深い出会いについて語ります！

若手音楽家支援事業とは？

地域に根差した音楽家を育てることを目的に、若い音楽家や音楽家の卵たちを、3年間にわたり活動支援するプログラムです。中部大学春日丘高等学校吹奏楽部顧問だった、故・根本正治先生からの寄附金を元にスタートしました。

若手音楽家の3年

いまココ！
3年目 2020年度
2年目 2019年度
1年目 2018年度

かすがい市民文化財団と協力し、文化フォーラム春日井視聴覚ホールで「ワンコインコンサート」を開催しました。「かすがいどこでもアート・ドア」として、劇場を飛び出し、保育園、福祉施設、町内の集会所などで出張コンサートを開催しています。文化フォーラム春日井でロビーコンサート「昼コン」「夜コン」に出演予定！

若手音楽家座談会

——保育園から集会所まで、市内各地で演奏していますが、どんなことを心掛けていますか？

鈴木「Shiki's Friendsの目標は、みんなで楽しめる演奏。曲に合わせて子どもたちに行進してもらったり、保育園の先生と一緒に手遊び曲を演奏したり、参加できる仕掛けを作っています」

林「初めてクラシック音楽を聴く子もいるから、演奏方法を工夫しています。動き回りながら、その方が、自分の個人的な思い出を話してくださったんです。好きな曲だったんだけど、曲名を知れて良かったって」

伊藤「アート・ドアでは、普通のコンサートよりMCに気を使います。大切にしているのは、会場の人と対話する感覚！」
林「フルートが生まれたとき、日本はこんな時代だった。この曲を作ったとき、シヨパンはこんな手紙を書いた。とか、曲を身近に感じてもらえる。小ネタを話すようにしています」

——印象的だった出会いがありますか？

鈴木「瑞穂保育園で演奏したとき、園長先生が、会ったことある？と話しかけてくださったんです。その時は気づかなかったんですが、家に帰って保育園の時の連絡帳を見たら、当時の担任の先生が、その園長先生だったんです！」

伊藤「感動的な再会だね！」

鈴木「先生は僕を覚えていてくださったんですね。改めてご挨拶に行かなきゃ」

足立「私が印象に残っているのは、総合福祉センターで、めぐり逢い。という曲を演奏した時、最前列で泣いていた女性。演奏

後、その方が、自分の個人的な思い出を話してくださったんです。好きな曲だったんだけど、曲名を知れて良かったって」
鈴木「まさに、めぐり逢いだね」
林「演奏した勝川北部保育園で母の知人が働いていて、子どもたちは、帰るまでずっと曲を口ずさんだり、フルートを吹く真似をしていたよって教えてくれました。たった40分の演奏だけど、子どもたちが音楽に触れる一生に一度の大切な時間になったんだって、嬉しかったですね」

——12月7日の「ワンコインコンサート クリスマススペシャル」は、それぞれ春日井市内の異なる場所に演奏を届けてきた4組が、一堂に会する初めての機会です！意気込みを教えてください。

林「500円でお腹いっぱいになる、フルコースのようなコンサートです」

足立「4グループともカラーが全く違うので、それぞれの編成ならではの良さを楽しんでいたみたいです」



鈴木豊大さん Shiki's Friends / 大手小学校出身
足立真里那さん Lune / 勝川小学校出身
伊藤美佳里さん Lune / 高森台小学校出身
林里紗さん Trio Primavera / 春日井小学校出身



ワンコインコンサート
Xmas Special
12/7(土) 13:00~
@春日井市東部市民センター

詳細情報は、裏表紙で **Ticket Guide**

シンema&ポップス！

オーケストラが奏でる魅惑の
[今回の担当レポーター]
坂井真佐子



私の青春時代のバイブルともいえる「ザ・サウンド・オブ・ミュージック」のメドレーが流れた時は思わず目頭が熱くなるのを覚えました。人気作曲家・渡辺俊幸氏率いる中部フィルハーモニー交響楽団が奏でる美しくも逞しい「シンema&ポップス」は、まさに誰もが楽しめるコンサートだったと言えます。クラシック音楽は苦手だと言う人でも、「スターウォーズ」や「E.T.」などの映画音楽を聴けば、ただただオーケストラの迫力ある演奏にしばれたに違いありません。面白かったのは、「もしもモーツァルトがハリウッドの映画音楽家だったら!」のコーナーです。モーツァルトの曲をハリウッド風にアレンジ。あの繊細なモーツァルトが超大作シンemaに変貌していく様が実に自然でなぜか違和感を感じないのです。朝ドラや大河ドラマ、そしてTVアニメ音楽なども手掛けている渡辺俊幸氏のお洒落で粋な演出に、再び青春時代の熱い思いがよみがえった一時でした。

フォーラムプレス
レポーターによる
「わたしレポ」

MY REPORT

他のレポートもHP
で紹介中!→財団
スタッフDIARY



市民ボランティアが
かすがい市民文化財団の
アレコレを紹介!

友情・愛情 生きるという覚悟

[今回の担当レポーター]
山本江利



ホールへ着いて入り口へ一歩入ると、そこは“のはら”でした。ねずみさん、きつねさん、ハチさんたちが「こんにちは」とお出迎えしてくれました。舞台が始まる前から、ワクワク、ドキドキで胸が高鳴ります。そんな動物たちが舞台上個性豊かに駆け巡る音楽劇「ねこはしる」。音楽に扇谷研人さん、うたに花れんさんを迎え、劇団「KAKUTA」さんが「とびだす童話」として舞台化しました。色鮮やかで細部までこだわった可愛い衣装、舞台セットが印象的です。落ちこぼれだけれど心の優しい子猫のランと池の魚の友情を通して、いのちって何?死ぬってどういうこと?本当の友達って何?いくつかの生きる課題が散りばめられています。心が温まりながらも、切なくて自然と涙が溢れます。子どもさんはもちろん、大人の方も純粋な気持ちになり、楽しめます。この舞台を観た大勢の方にとって、いい夏の思い出になったことでしょう。

FORUM PRESS 95号 読者アンケート

いつもFORUM PRESSをご愛読いただき、ありがとうございます。今後もより読み応えのある誌面づくりをしていくため、参考にさせていただきます。
アンケートへのご協力をお願いいたします。

回答者プレゼント

抽選で次の1~3のいずれかをプレゼント!!

- 1 **かすがい日曜シネマ**
「幸せなひとりぼっち」ペアチケット
2020/1/26(日)16:45~
2名様
- 2 **「石井正則Sound of Story**
~朗読と音楽で綴るコンサート~」ペアチケット
2020/2/16(日)13:00~
2名様
- 3 **コロナワールド**
映画鑑賞ペアチケット
2名様

回答者プレゼントの応募締切は、 2019/12/28(土)〈必着〉

たくさんのご応募、お待ちしております。
※当選は発送をもって代えさせていただきます
※当選者への発送は1月上旬の予定です

1 どこで情報誌FORUM PRESSを 入手されましたか?

2 今回のFORUM PRESSで、 面白いと思ったページに☑を付けてください

- ☐ P.1 あのひと、春日井と「清水真美子」
☐ P.2-3 集英社デビュー50周年記念 一条ゆかり展
☐ P.4-5 石井正則インタビュー
☐ P.6-7 このまちの音楽家が奏でる“一期一会”の時間
☐ P.8 このマンガを読め!vol.34
ある男の人生を描いたマンガ
☐ P.9 わたしレポート
「KAKUTAのとびだす童話「ねこはしる」」
「作曲家・渡辺俊幸のシンema&ポップス」
提携ショップ「TSUTAYA高蔵寺店」
☐ P.10 校歌は地域をうたうvol.43
☐ P.11 春日井市立松山小学校 / 今月のお客様vol.32
インフォメーション
☐ P.12-13

3 あなたの冬の楽しみは? (理由も)

4 今後、FORUM PRESSで取り上げてほしい 内容や、ご意見・ご要望をお聞かせください

🎁 ご希望のプレゼントに1つ☑を付けてください 2019/12/28(土) 必着

- ☐ ①かすがい日曜シネマ「幸せなひとりぼっち」ペアチケット
☐ ②「石井正則Sound of Story~朗読と音楽で綴るコンサート~」ペアチケット
☐ ③コロナワールド 映画鑑賞ペアチケット

FORUM PRESS 95号 読者アンケート



「幸せなひとりぼっち」
2020/1/26(日) ①10:15~ ②13:45~ ③16:45~
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

2015年 / スウェーデン映画 / 116分

詳細情報は、裏表紙で **Ticket Guide**



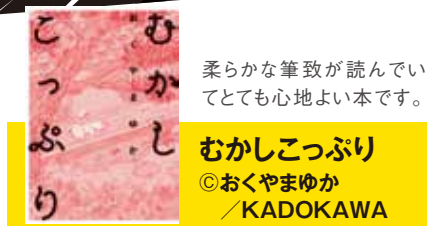
©Tre Vänner Produktion AB. All rights reserved.

頑固おじさんの 素敵な「自分史」

会社はクビ、自治会長も落選。頑固な性格からどこへ行っても鼻つまみ者のオーヴェ。居心地の悪い人生を終え、今は亡き愛妻のもとへ向かおうと首を括ろうとしたところ、に聞こえてきたのは、自宅のボストを車がなぎ倒す音…。首を括ろうとする度に入る。邪魔にようにって、様々な過去のエピソードが走馬灯のようによぎります。男手一つで自分を育てた父に学んだ道徳観、誰よりも愛した妻との出会い、カタブツと呼ばれるきつかけとなった「規律」を友人と作ったこと。歴史を辿るように思い出されるオーヴェの喜びや悲しみ、ポリシーを知ると「頑固おじさん」がとても愛おしくなってきました。何に対してもまっすぐに、信念を持って人生を歩んできたオーヴェの生き様がぐっと心に染みるのです。すべての経験が自分の歴史になってゆくことを教えてくれる本作は、まさに「観る自分史」。自分の人生にはどんなドラマがあったらう?と振り返りたくなる作品です。

プロデューサー
小松淳子の

このマンガを読め!



柔らかな筆致が読んでいても心地よい本です。

むかしこっぶり
◎おくやまゆか
／KADOKAWA

あの人の昔のお話
作者が身近な人から聞いた、思い出話を漫画にした掌編集。小さい頃の、些細だけれども心に引っかかっている忘れられないお話が10編収められています。特に私と名字が同じ「コマツくんのはなし」は、輪廻を信じたくなるような、少し不思議な物語で、温かくもどこか切ない読後感に包まれます。

COMIC × CINEMA vol.34

ある男の人生を描いたマンガ

身近な人々の出来事
を描いた漫画をご紹介します。



赤裸々に家族のことを描ききる作者の覚悟にも心動かされました。

父のなくしもの
◎松田洋子／KADOKAWA

大好きで大嫌いだった父へ
漫画家の松田洋子が、自身の父について描いたエッセイ漫画です。幼い頃、両親から離され、不遇な子ども時代を過ごし、子どもの頃の写真が一枚も無い父。結婚して出来た子どもはすぐに亡くなり、軌道に乗った会社は社員に裏切られ…。幸せな家族になった瞬間にこぼれ落ちていく父の大切なものたち。不器用に生きた父の人生が、臨終におけるまで、娘洋子の目線で反発と愛情を持って綴られます。そしてあとがきに書かれた、グーグルのストリートビューで見る実家のエピソードに落涙。いつか自分もパソコンの中の過去の景色に、亡き家族の気配を探すのでしょうか。

「米づくり」から、「人づくり」のまちへ

「木津の流れを豊かに引いて開いたこの地の明るい校舎」と歌われる松山小の校歌。校名のとおり、昔この一帯は松林でしたが、明治時代に木曾川を水源とする「新木津用水」が完成したことで新田開発が盛んになり、豊かな田園風景が広がりました。その後、昭和50年代に入り人口が増加すると、まちは徐々に住宅街へと変化していきます。「米づくりの地域から、未来を担う子どもたちを育む“人づくり”のまちへ、役割が移っていったのだと思います」と岡嶋校長先生。現在の松山小では、767人の子どもたちがのびのびと学んでいます。



学校の近くには、新木津用水の開鑿記念碑が残っています



42年前、開校記念に植えられた松の木

希望大きく はぐくむところ

同校では、校内の環境を良くするためのユニークな取り組みを行っています。ボランティア委員会が「ボランティアアマン」となって校内の草むしりや清掃を行ったり、廊下に「ふわふわとげとげボックス」を置いて、人の心を温かくする「ふわふわ言葉」を集めたり。「子どもたちの挑戦を精一杯応援したい」と校長先生は話してくれました。



運動会の組立体操は6年生の晴れ舞台です



へ木津の流れを豊かに引いて開いたこの地の明るい校舎
心正しく知性を磨く
それはほぐらのあたしらのいつも楽しい松山小学校
二、真夏の暑さも伊吹おろしもものごもしないでがんばりとおし
体鍛える校地広びろ
それはほぐらのあたしらのいつも楽しい松山小学校
三、伸び行く春日井よどきも伸びる
伸びるよその手を伸べ結び
希望大きくはぐくむところ
それはほぐらのあたしらのいつも楽しい松山小学校

森 一也 作曲
浅井 尚徳 作詞



今月のお客様

文化フォーラム春日井や春日井市民会館には、いろんな土地から、いろんなお客様がいらっします。



佐賀県佐賀市より／池田桜子さん

第71回道展で、学生半紙の部 春日井市議会議長賞を受賞された中学3年生の池田さん。11/3(日祝)の表彰式にご参加くださいました。「飛行機に乗って来ました。小学3年生から書道を始めて、今では書道部に入っています。初めての受賞、とても嬉しいです!」



東京都より／おくだ健太郎さん

11/9(土)、歌舞伎ソムリエおくだ健太郎さんが全国で行っているご自身主催の歌舞伎トーク会(2回目)を開催。「松竹大歌舞伎からのご縁が実を結びました。御園座公演をはじめ、歌舞伎全般の魅力を深掘りしていきます。今後も継続的に春日井で開催します。初心者大歓迎!」

思いがけない
出会いがある
のも魅力★

スタッフ＝藤江真子



春日井のアーティストを応援! 地域とつながるお店です。

本やCD、雑貨などを幅広く扱う「TSUTAYA高蔵寺店」。
店長の地元愛にあふれたセレクトに注目!



1 店長の外村さん。高蔵寺出身の歌人・鈴掛真さんの歌集とともに。2 「次にくる漫画大賞2019」19位を受賞した加藤雄一さん、Twitterで漫画が18万いいねを記録した三堂マツリさんなど、話題の漫画家も春日井出身。3 春日井広報大使の馬場淳史さんが所属する「津軽三味線☆三絃士」のCDを発見!

PiPi提携ショップ

TSUTAYA高蔵寺店

●愛知県春日井市東神明町1-12-8
●Tel / 0568-52-0607 ●営業時間 / 9:00～24:00 ●定休日 / 年中無休
●TSUTAYA高蔵寺店に限り、レンタル入会金、更新手数料 無料



「インターネット全盛の今だからこそ、リアルな店舗にしかできないことをしたい」そう語るのは、店長の外村さんです。(株)ブックセンター名豊が運営するTSUTAYA高蔵寺店のモットーは、地域とつながる店舗。店内にある「春日井・ふるさとコーナー」には、春日井出身の作家やミュージシャンの作品が並んでいます。店長みずからアーティストに連絡を取り、ひとつずつ商品を集めたそう。漫画家のハロルド作石さん、雑貨デザイナーのShinichi Katohさんなど、全国的に人気のあるアーティストのほか、若手の作品も積極的に紹介しています。「本でも音楽でも、何かを生み出すのは時間がかかります。それが、インターネットで一瞬にして消費されるのは寂しい。若い作り手たちが創作意欲を持ち続けられるように、この場所で大切に発信したいと思っています。TSUTAYA高蔵寺店に置いたら売れる!、と言われるお店が目標ですね」。昔、お店でアルバイトをしていたシンガーソングライターのMASHさんは、よくお店でライブをしてくれるといいます。「これからもアーティストとの繋がりを大切にしながら、地元の文化を発信していきます!ぜひお立ち寄りください!」

FORUM PRESS 94号アンケートより お題「最近うれしかったことは?」

●逆上がりのできない孫がようやくできるようになった。ばんざい。／70代男 ●上高地にキャンプにいったとき、歩数計が2万歩を超えた!／70代女 ●ぬか漬け講座を初めて受けてスナオにその通りにやったら、とてもおいしくできたこと。／50代女 ●吹奏楽の演奏会で癒されたこと。／30代男 ●左肩を痛め、10か月通い続けた整形外科で「今日で終わりです」と言われた瞬間!これでテニスが再開できます。／女 ●ワールドカップ・ラグビー・バレーボール、日本の勝利。にわかファンでもとても楽しんでいます。／40代女 ●冬に俳句の表彰式で隣の席になった高校生が、私の家の前の高校に通っていて、その後テレビの俳句甲子園に出演していたこと。／70代女

(受取人)

愛知県春日井市鳥居松町5-44 文化フォーラム春日井
公益財団法人かすがい市民文化財団
FORUM PRESS 編集部行



フリガナ	お名前	歳
〒□□□-□□□□	ご住所	都道府県 市郡
※マンション・アパート名まで必ずご記入ください。		
お電話	会員番号 P	DM送付希望 ☐

※友の会PiPiに入会されている方は会員番号もお書きください ※ご記入いただいた個人情報は、当財団が、当財団主催事業のために使用し、それ以外に使用、または第三者に提供することはありません。

料金受取人私郵便 春日井局 承認 2025 差出有効期限 2020年3月31日 まで
--

郵便はがき
4868790
366



文化フォーラム春日井 年末年始の営業のお知らせ

●年末年始休館期間

2019/12/29(日)～2020/1/3(金)

●施設の初日受付

2020/1/4(土)8:30～

春日井市民会館(2021年1月分)視聴覚ホール、会議室AB、文化活動室、和室AB(2020年7月分)

●チケット販売窓口(文化情報プラザ)

[年内最終営業日]12/28(土)17:15まで
[営業開始]2020/1/4(土)9:30から
※チケットのWeb予約は、年末年始に関わらずご利用いただけます。

2019年も残りわずか。来年のイベントにもご期待ください!



無料 言葉とイメージをめぐる^(仮) ～歌人・鈴掛 真 × 名古屋学芸大学 映像メディア学科 協働プロジェクト～

春日井市出身の歌人・鈴掛真さんが、母校である名古屋学芸大学の学生とともに「言葉」の表現方法を考えるプロジェクトを始動します。短歌を刺繍で綴ったアート作品や、短歌のリリックビデオなど、独自のクリエイションを追求している鈴掛さん。今回は、新刊歌集『愛を歌え』に掲載された短歌作品をモチーフに、映像メディア学科の学生たちが、映像や写真などを使ったメディア作品を制作します。短歌という「言葉」に、学生たちがどうアプローチするのか、ご期待ください。

2020/2/9(日)～3/8(日)

@文化フォーラム春日井・ギャラリー



無料 第39回 春日井市短詩型文学祭 作品展

限られた字数で世相や風情を表現する「短詩型文学」。今年で39回目を迎える「短詩型文学祭」には、「短歌」「俳句」「川柳」「狂俳」「詩」の5部門に、約2万5千点の作品が寄せられました。子どもたちの素直でみずみずしい作品、大人たちの人生の深みを感じさせる作品。短い文字の中に、情景や思いが込められた作品を、じっくりとご覧ください。展覧会に併せて、優秀作品を集めた作品集も販売。詳細は文化財団のHPをご覧ください。

2020/1/25(土)～2/9(日)

9:00～17:00(最終日は16:00まで)

@文化フォーラム春日井・交流アトリウム



2019 春日井市民第九演奏会

師走の恒例、春日井市民第九演奏会。今年は、春日井児童合唱団が賛助出演します。
12/8(日) 15:00～ @春日井市民会館
[演奏予定曲] 歌劇『カヴァレリア・ルスティカーナ』より「序曲」「間奏曲」「復活祭の合唱」(マスカーニ)、交響曲第9番 二短調 作品125「合唱付」(ベートーヴェン)
[料金] A席¥1,500、B席¥1,000(B席は完売)
●全席指定、未就学児入場不可
[チケット取扱い] 文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザ、春日井市東部市民センター窓口
[問合せ] 春日井市民第九演奏会実行委員会(中部大学内) ☎0568-51-5250、春日井市文化・生涯学習課 ☎0568-85-6079

倉科カナ 上白石萌歌 出演!

新たな物語で
稀代の悪女・お勢を描く
倉持裕の最新舞台

東海地方では
春日井のみの上演です!

スタッフ=牧原由佳

Pick Up

原案:江戸川乱歩 × 作・演出:倉持裕 「お勢、断行」

大正末期の日本を舞台に、魅力的な悪女が繰り広げる“極彩色の迷宮”のような演劇公演が、春日井市民会館にやってきます! 原案は、大正～昭和にかけて活躍した文豪・江戸川乱歩。短篇小説「お勢登場」に登場する稀代の悪女・お勢をモチーフに、劇作家・演出家の倉持裕が、まったく新しい物語を作り上げました。倉科カナ、上白石萌歌など、豪華なキャストが織りなす人間ドラマにご期待ください。椎名林檎をはじめ多くのミュージシャンの作品を手掛ける斎藤ネコによる音楽にも注目です!
3/14(土) 14:00～
@春日井市民会館



施設の 魅力 再発見!

床の間は
小さな美術館?
和室の
「書」に注目。

イラスト=スタッフ 森田完幸



文化フォーラム春日井の和室Aに、掛け軸が寄贈されました。現在の高知県安芸市出身の書家・川谷尚亭の書を複製したものです。川谷は46歳という短い生涯の中で多くの優れた作品を残し、現代の書家にも大きな影響を与えています。書かれているのは中国唐代の詩人、賈島の五言絶句「尋隠者不遇」(隠者を尋ねしも遇わず)。息の長い書線や、強い存在感のあるかすれた線が見どころです。1月初旬まで、期間限定で和室Aに飾られますので、金曜日の和室開放日などにぜひご覧ください☆

自分史の小屋

旬の情報を紹介します! Vol.13

演劇×自分史 パンフレットができました!

今年で3年目を迎える「演劇×自分史」の概要をまとめたパンフレットを作成しました! 自分の思い出を、“演劇”というツールを使って共有する本プロジェクトの2年間でギュッとつまっています。文化フォーラム春日井にて配布しているほか、HPからご覧いただけます。今年3年目を迎えるプロジェクトの行方をお楽しみに★



▶HPでチェック▶



「演劇×自分史」パンフレット



第6回ワンコインコンサート 「ピアノデュオ MeisA」

同じ高校、大学、大学院で学んできた2人が卒業を機に結成したピアノデュオ・MeisA(メイサ)。本格クラシックを親しみやすく届けるために活動する2人が、ソロ演奏、プチオーケストラのような連弾、二台ピアノによる迫力のあるクラシックピアノ演奏を届けます。
12/27(金) 19:00～
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール
[出演] 名倉明里、安田有沙(ピアノ)
[演奏予定曲] くるみ割り人形(チャイコフスキー)、ラプソディ・イン・ブルー(ガーシュイン)、二台のためのピアノソナタ(モーツァルト)ほか



無料 とっておきの クリスマスコンサート

春日井児童合唱団が「きよしこの夜」「ジングルベル」「ホール・ニュー・ワールド」など、クリスマス気分を盛り上げる名曲をお届けします。小学1年生から4年生までの子どもたちが所属するジュニア組、5年生から高校生が所属するシニア組に分かれて、自慢の歌声を響かせます。児童合唱団の卒業生も参加し、全員で合唱するコーナーでは、息の合った歌声で会場を盛り上げます。聖なる夜の子どもの歌声は、ほっこりと温かい気持ちを運んでくれます。
12/22(日) 17:30～
@文化フォーラム春日井・交流アトリウム
[主催] 春日井児童合唱団



無料 第27回春日井市高等学校 吹奏楽フェスティバル

春日井市内7つの高校吹奏楽部が、一堂に会する音楽会を開催します。華やかなダンスや一糸乱れぬ隊列が圧巻の第1部「ステージドリル」から、吹奏楽の名曲で魅せる第2部の「シンフォニック・ステージ」、誰もが知っている楽しい曲で会場を盛り上げる第3部の「ポップス・ステージ」まで、各校の個性が詰まった盛りだくさんのコンサートです。高校生たちが元気いっぱい奏でる青春のハーモニーをお楽しみください。
12/22(日) 14:00～
@春日井市民会館
[主催] 春日井市高等学校吹奏楽協議会



チケット購入方法

WEB

かすが市民文化財団ホームページ内
「オンラインチケットの予約・購入」から予約

文化はかすがい

検索

QRコード

●Web会員登録(無料)が必要、PiPi会員は会員IDとパスワードでログイン
●チケット引取は **窓口** **セブンイレブン** **代引** から選べます。

TEL

電話で予約

●一般の方 (9:00~21:30、チケット一般発売初日は10:00~)
☎0568-85-6868

●PiPi会員 (PiPi先行予約期間中の9:00~17:00)
☎0568-85-6078

●チケット引取は **窓口** **セブンイレブン** **代引** から選べます。

窓口

窓口で直接購入

●文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザ
(休館日を除く9:30~17:15、チケット一般発売初日は9:00~)

●春日井市東部市民センター窓口
(年末年始を除く9:00~12:00、13:00~17:00)

ぴあ

チケットぴあで予約・購入

●電話予約／☎0570-02-9999
●直接購入／チケットぴあ窓口もしくは端末にて

※公演ごとのPコードをご確認ください。
※PiPi会員割引はご利用いただけません。

etc

その他プレイガイド

※ローソンチケット、セブンチケット、ファミポート、名鉄ホールチケットセンターなど、各プレイガイドで販売する公演もございます。販売対象は各公演情報をご確認ください。

窓口購入以外のチケット引取方法

セブンイレブン

お近くのセブン-イレブン店頭で引取

※チケット代金の他に、決済手数料(1件につき¥165)と
発券手数料(チケット1枚につき¥110)が別途必要

代引

郵便局「代金引換サービス」でご自宅に郵送

※チケット代金の他に、代金引換手数料(¥570)が別途必要

※掲載価格はすべて税込です。※一般発売初日は、電話・Webからの予約・購入は10:00からとなります。電話のおかけ間違いにご注意ください。※車いす席をご希望の方は窓口または電話でお問い合わせください。※支払・引取方法によって各種手数料がかかります。※予約済・購入済チケットのキャンセル・払い戻しはできません。※前売り発売の場合、当日券の販売はありません。

青少年鑑賞サポートプログラム

●対象者は優待価格¥500でチケットをご購入いただけます。
●詳しくは財団HPへ。

友の会PiPiに入会すると、こんなにお得!!

チケット先行申込／割引価格／最新情報を郵送／etc

年会費:レギュラー会員 ¥2,000／ゴールド会員 ¥3,000

ご入会・更新は財団HP「友の会PiPi」からどうぞ。24時間受付中!

QRコード

文化フォーラム春日井／春日井市民会館
www.kasugai-bunka.jp Follow us @kasugai_bunka
486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44
【休館日】月曜日(祝休日の場合は翌平日)、12/29~1/3



交通のご案内

JR中央線「春日井駅」北口より

- ・名鉄バス「鳥居松」下車すぐ
- ・徒歩20分
- ・無料レンタサイクル5分(日・祝休み)

かすがいシティバスで越えの方

- ・「市役所」下車すぐ

※駐車場は混雑が予想されます。なるべく公共交通機関や乗合せをご利用ください。

当日発売

©一条ゆかり / 集英社

集英社デビュー50周年記念 一条ゆかり展

11/29(金)~12/22(日) ※月曜休館
10:00~17:00(入場は16:30まで)
金曜日のみ~19:00(入場は18:30まで)
@文化フォーラム春日井・ギャラリー
[料金] ●一般¥800 ●PiPi会員、障がい者 ¥700 ●学生(25歳以下) ¥500 ●小学生以下 入場無料

入場時にチケット購入

発売中

ワンコインコンサート Xmas Special

12/7(土) 13:00~
@春日井市東部市民センター
[料金] ●¥500 ●全自由席、当日券同額、未就学児入場不可

窓口

12月発売

●一般発売 12/1(日)~
第6回ワンコインコンサート 「ピアノデュオMeisA」

12/27(金) 19:00~
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール
[料金] ●¥500 ●全自由席、当日券同額、3歳から入場可(ひざ上鑑賞不可)

文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザ

発売中

©Tre Vanner Production AB. All rights reserved.

第77回かすが日曜シネマ 幸せなひとりぼっち

2020/1/26(日) 11:15~ 13:45~ 16:45~
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール
[料金] ●¥800(当日券¥1,000) ●PiPi会員 ¥700(当日券同額) ●全自由席、上映時間指定、未就学児入場不可 ※2の回はシーン・ボイスガイドあり。ご予約の際にお申し出ください。

WEB TEL 窓口

12月発売

●一般発売 12/1(日)~
宝くじ文化公演 石井正則 Sound of Story ~朗読と音楽で綴るコンサート~

2020/2/16(日) 13:00~
@春日井市東部市民センター
[料金] ●一般¥2,000 ●小中高生¥500 ※宝くじの助成により、特別料金になっています。
(主催)春日井市／かすが市民文化財団／(一財)自治総合センター

WEB TEL 窓口 ひあ(Pコード169-765)

12月発売

●PiPi会員先行予約 12/14(土)~12/17(日)
●Web先行予約 12/18(金)10:00~12/20(日)17:00
●一般発売 12/21(金)~
原案:江戸川乱歩×作・演出:倉持裕 お勢、断行

2020/3/14(土) 14:00~
@春日井市民会館
[料金] ●一般¥5,000 ●PiPi会員は¥300引き
●U-25 ¥2,500 ●小中高生¥500

WEB TEL 窓口 ひあ(Pコード498-954)

青少年鑑賞サポートプログラム